TOPICS

茨城県知事から茨城県献血功労者感謝状・記念品の贈呈

長年にわたり献血事業に貢献をしているＳＭＣ㈱筑波工場に、令和7年度茨城県献血功労者感謝状および記念品が贈呈されました。

献血の重要性を広めるための啓発活動も積極的に行っており、社員などへの献血の普及に努めています。



感謝状と記念品を贈呈された堀智志副工場長（中央）

高校生が行方不明の高齢者を保護


感謝状を贈呈された土橋さんと大橋さん（左から）

5月29日、市内在住で水海道第二高等学校１年の土橋英治さんと下館工業高等学校1年の大島健さんが、新石下地内で帰り道がわからなくなっていた高齢者男性を保護し、警察に通報しました。

この通報により、男性は保護され、無事に家族の元に帰ることができました。

二人の迅速かつ勇敢な行動に感謝の意を表し、表彰を行いました。

高校生が小学生の宿題をお助け！

県立水海道第二高等学校の生徒の皆さんが8月18日から21日の4日間、水海道まんなかセンターみつかるで、夏休み中の小学生の児童の宿題をサポートする企画を行いました。

宿題支援は水海道二高で初めての取り組みで、子どもたちに教える経験を通して思考力や判断力、理解力の向上を図るとともに、同校の進める、地域のエッセンシャルワーカー・ビジネスリーダーを育てるプログラムの一環で実施されました。


小学生の宿題をサポートする生徒たち

人権啓発講演会を開催



講師を務めた上川さん

8月20日、市と市教育委員会が主催で、令和8年度常総市人権啓発講演会を開催しました。

「BURAKU　HERITAGE」運営メンバーの上川多実さんを講師に迎え、地域交流センターで「部落問題を通して考える 日常の中の差別」という演題で講演を行いました。市民や教育・行政関係者など500人以上の参加者の前で、上川さんの貴重な経験を交えながら、私たちが無意識に抱く偏見や日常に潜む人権課題について、詳しくお話しいただきました。

常総市役所　㊌…本庁舎、議会棟　㊎…石下庁舎

茨城県立図書館出前講座を開催

図書館で9月5日に、尚美学園大学講師・元青森放送アナウンサーの澤則子さんを講師に迎えて、読み聞かせ研修講座「読む」を「話す」に近づける表現法を開催しました。

講座では、朗読する際のポイントを教えていただきながら、参加者24人が順番に『モチモチの木』を朗読していきました。澤先生から助言をいただき、今後に向けての課題が明らかになったようです。担当者は「また、参加者の皆さんのスキルアップとなる研修を計画したい」と、話していました。



研修会の様子

茗渓学園軟式野球部が全国大会で準優勝



全国大会準優勝に輝いた濱野さん

市内在住の高校生、濱野蒼（あおい）さん（高校１年）が所属する茗渓学園高等学校軟式野球部が「第71回全国高等学校軟式野球選手権大会」に出場しました。

8月29日、兵庫県明石市のトーカロ球場で決勝が行われ、惜しくも敗れましたが、見事準優勝を果たしました。全国の舞台で健闘した濱野さんの、今後ますますの活躍が期待されます。

中学生がそれぞれの思いを主張

「第13回常総市少年の主張大会」が、9月10日に生涯学習センターで開催され、市内5校から選ばれた10人の中学生が出場しました。

生徒たちは、学校生活や日常生活での体験を通して感じたことや社会への思いを、自分の言葉で堂々と発表し、来場者は一人一人の主張に熱心に耳を傾けていました。また、大会の様子は市内中学校向けにライブ配信されました。



大会に出場した各中学校の代表者の皆さん

主な受賞者は次のとおりです。（敬称略）

- ■**最優秀賞（市長賞）**　ワダ アカリ（石下西中2年）「ウィッグのいらない世界」
- ■**優秀賞（市議会議長賞）**　執行（しぎょう） 咲貴（さき）（水海道一高附属中2年）「自分を好きでいる勇気」
- ■**優秀賞（市教育長賞）**　大塚 春翔（はると）（水海道中3年）「あきらめない」

相続・離婚・交通事故
などについて
お気軽にご相談ください
※事情によりお断りさせていただくこともございます。

支所長　弁護士　板垣真吾（茨城県弁護士会所属）
代表弁護士　萩原慎二
弁護士法人
萩原総合法律事務所
常総支所　常総市水海道諏訪町3277－1
ご予約はこちらから
☎0297-44-9954

TOPICS

あの日を忘れない：関東・東北豪雨から11年

平成27年9月の関東・東北豪雨から11年を迎えた9月10日、上三坂の堤防決壊現場において、神達市長や地元住民ら約30人が参列し、犠牲となられた方々へ深い哀悼の意を捧げるとともに、献花と黙とうを行いました。

神達市長は「防災対策に終わりはない。あらゆる技術や情報連携を駆使し、より的確で強固な防災体制の構築に全力を尽くしていく」と決意を新たにしました。

市では、今後も教訓を風化させることなく、災害に強いまちづくりを推進してまいります。



堤防決壊現場で黙とうを行う、荒井下館河川事務所長、中澤上三坂区長、神達市長、中村市議会議長、永岡衆議院議員（左から）

防災×アウトドア「防災キャンプ」を開催しました



防災ヘリを体験する参加者の皆さん

いつ起こるかわからない自然災害に備え、キャンプ体験を通じて「楽しみながら災害に備える」「生き抜く力を身につける」ことを目的に、あすなろの里および守谷消防署で、防災キャンプを実施しました。

参加した親子は防災トライアスロン、マインクラフトを使った防災ゲームや、テント・エアベッド設営などの体験を通して、楽しみながら防災について学んでいました。また、防災ヘリやはしご車による迫力のある体験に皆さんとても感激した様子でした。

第59回常総きぬ川花火大会を開催

9月12日、水海道橋本町周辺の鬼怒川河畔で常総きぬ川花火大会を開催しました。

今年は新たな席種を設け、過去最多の約2万2千発の花火を打ち揚げ、常総の秋の夜空を彩り約15万人の来場者を魅了しました。

また、来年は第60回と節目の大会になりますので、さらに多くの来場者に楽しんでもらえるよう、精一杯努めてまいります。



秋の夜空を彩る花火





常総市役所 ㊌…本庁舎、議会棟 ㊐…石下庁舎